

葵(各・陽)

- 02 83 01 後ナシ各陽
- 02 83 01 おほされおほされて各
- 02 83 01 やむことなさま やむ事なき陽
- 02 83 01 そふにや そひたまえは各そひ給ては陽
- 02 83 02 御しのひありきも御しのひありきなとも各御ありきも陽
- 02 83 02 つゝまじつてつゝまじつおほさるれば各つゝまれたまひて陽
- 02 83 03 かさね給ふかすそえ給へかめる各
- 02 83 03 なをナシ各陽
- 02 83 03 のみナシ各陽
- 02 83 03 おほしなけくおほしなやめり各おほしなけきたり陽
- 02 83 04 ひまなうひま若かひなく各ナシ陽
- 02 83 04 やつにてそひやうにさしならひ各
- 02 83 04 おはしますをおはします陽
- 02 83 04 心やまじうおほすにや心やまじうおほして各心やまじくおほすにや陽
- 02 83 05 のみのみ各
- 02 83 05 人なう人たになく各人なく陽
- 02 83 05 心やすけなり心やまじけなり各
- 02 83 05 おりふしにしたかひては院にはおりふしの各陽
- 02 83 06 御あそひなとをこの井つ世のひんくはかりせさせ給つゝ今の御ありなましもめてたし御あそひにつけても世をひんかじめつらじきままたこのまじつしなさせ給つゝなまめかし

- 中ノいまの御ありさましもそはなやかにてたさまされる各御あそひなともよの中ひんくばかりにめつらじきことをこのませ給ていまの御ありさましも中ノいまはめか敷はなやきまさり陽
- 02 83 07 たゝナシ各陽
- 02 83 07 春宮をそいとこひしう春宮をよにはこひ陽
- 02 83 07 思ひきこえ給おもひきこえさせ給ける各きこえさせたまふ陽
- 02 83 08 なきをおはせぬ事を各陽
- 02 83 08 うしろめたううしろめたなく各うしろめた
- 02 83 08 おもひきこえておほしめすまんに各陽
- 02 83 08 よろつよろつを各陽
- 02 83 08 きこえつけ給ふもきこえさせたまへは各きこえさせつけ給へは陽
- 02 83 09 うれしとつれしく各陽
- 02 83 09 六条のみやす所六条宮す所各
- 02 83 09 御はらの御はらの各
- 02 83 10 ひめ君ひめ宮は各陽
- 02 83 10 る給にしかはぬ給にしかはてノ上カラにしつ書ク陽
- 02 83 10 御心はへも御心はへ各陽
- 02 83 10 いとナシ陽
- 02 83 10 たのもしけなきをたのもしけなくなりませるめるをかく各陽
- 02 83 11 うしろめたさにうしろめたなきに各陽
- 02 83 12 おほしけりおもひたまひけり各おもひたち

- たまひけり陽
- 02 83 12 院にもかゝることなむとかゝる事なと院にも各陽事なと事なと陽
- 02 83 12 こ宮春宮陽
- 02 83 13 とぎめかしたまひしものをとぎめかすときしを各陽
- 02 83 13 かるノしうかるノしく各
- 02 83 13 をしなへたるをしなへての各陽
- 02 83 13 もてなすなるもてなしきこゆる各陽
- 02 83 14 齋宮をもと宮も陽
- 02 83 14 このみこたちのつらこの宮たちのをなしつ各陽
- 02 83 14 いつかたにつけてもおるかならむむこそナシ陽
- 02 84 01 おるかならむむこそをろかならむは各
- 02 84 01 よからめいとをしかるへきこはめらすや各陽
- 02 84 01 すきわなをるまじきすまきまわななるまじきわな陽
- 02 84 02 いとナシ各陽
- 02 84 02 あしければあらければ陽
- 02 84 02 わかナシ陽
- 02 84 02 御こゝち心ちち各
- 02 84 03 おもひしらるれば思しらるることにて各おほしつらるゝ事にて陽
- 02 84 03 かしこまりてつちかしこまりて各陽
- 02 84 03 事なく事あらせす各事をあらせす陽

02 84 04 なおひそとの給はするにも なをいそいとあ  
しきことなりなどのたまはするにつけてもま  
つ各陽  
02 84 05 きこしめしついたらむ きこしめしつけれ  
たらむ各  
02 84 05 おそろしければ おそろしうおほさるれば各  
陽  
02 84 06 又かく院にもきこしめし かつ院まできこし  
めし いれ各陽「かく陽」  
02 84 06 人の御名も我ためもすぎかましういとおしき  
にけに人の御名もわかなもすぎノしくい  
とをしきことノおほすに各陽  
02 84 07 いとノいと各ナシ陽  
02 84 07 また なを各ナシ陽  
02 84 08 あらはれてはわさと あらはれてわさとある  
さまには各陽  
02 84 08 御としのほとをはつかしう 御よはひのほと  
などをいみしうはつかしきものに各陽  
02 84 09 おほして 思ひきこえ給て各 思きこえたまひ  
つノ陽  
02 84 09 つノみたるさまにもてなして院に したかひ  
きこえ給へるやうなり院さへ各陽  
02 84 10 世中の人もしらぬなく 世の中にしらぬ人な  
く各陽  
02 84 10 なりにたるを なりにたんなるに各 なりにた  
るに陽  
02 84 10 ふかくしも ふかくしも各陽  
02 84 10 御心 御心はへ各  
02 84 11 いみしういみしく「うノ上カラクヲ書ク」

各  
02 84 11 けりたり陽  
02 84 11 きノ給にも きノ給につけても 陽ハ ノ上カ  
ラにヲ書ク」各陽  
02 84 12 ふかうナシ各陽  
02 84 12 おほせは おもほせは各陽  
02 84 13 はしたなくはもてなし給はぬ御けしきを君も  
猶はしたなくとはあらぬ御もてなしをお  
とこもなを人には各陽  
02 84 14 おほ殿 おほる殿各 大将陽  
02 84 14 かくのみナシ陽  
02 84 14 さためなきとにつけかくにつけさまノに  
さたまらぬ各とにつけかうにつけさまノ  
にさためなき陽  
02 84 14 御心を 御心のやまめ御くせをつきせす各 御  
心やまめくせをつきせす陽  
02 85 01 御けしき 御ありさま各陽  
02 85 01 あらむふかうもえしきこえ給はす ぶかくし  
もええんしはてきこえ給はす各陽「ぶかくし  
もぶかくしも各ふかうしも陽」「ええん  
しえみし陽」  
02 85 02 御心ちに 御心ち各  
02 85 02 おほいたり おほしたり各陽  
02 85 02 めつらしく めつらしく陽  
02 85 03 御つゝしみ 御つゝしみなといまより各  
陽  
02 85 04 たてまつりナシ陽  
02 85 04 程 御ほと陽  
02 85 04 御心のいとま 御いとま各陽

02 85 04 おほしおこたるとはおほしおこたるとしも  
各陽  
02 85 05 とたえとた今もノ上カラとヲ書ク陽  
02 85 05 おほかるへし おほかるなめり各陽  
02 85 05 齋院もさい院各陽  
02 85 05 おりぬ給てをり給て各  
02 85 05 きさきはらの きさいはらの各陽  
02 85 06 きさきと きさき各陽  
02 85 06 きこえ きこえさせ各  
02 85 07 いとナシ各陽  
02 85 07 こと宮たちのさるへきおほせす またさるへ  
きみこたちやおほせさりけん各陽「こたち  
こち」(ち)たち各  
02 85 08 かむわさ 院わさ各 神わさ陽  
02 85 08 ほとほとにも各陽  
02 85 08 おほやけことにおほやけことなれと各  
陽  
02 85 09 おほくおほくて各陽  
02 85 09 みえたり いふはまことなりけり各陽  
02 85 09 こけいの日上達部なとかすさたまりてつかつ  
まつり給わさなれとこけいのひもつかつ  
つり給かむたちめなとかすさたまりたる事な  
れと各陽  
02 85 10 かきりかきりをえらせ給えはいり給える  
かきりはいとしたりかほなるをもちともな  
り各陽をもち 御をもち陽「なりなめ  
り陽」  
02 85 11 色うへのナシ陽

02 85 11 むまくらまでみなとへのへたりむまくらな

とまでかやくはかりみなとのえ給各陽

02 85 11 とりわきたるとりわきたるわ二書入アルカ

各

02 85 12 大将の君も 大将の君各陽

02 85 12 物見車 物みくるまとも各陽

02 85 13 所なくむくつけきまでさはきたり 所もなく

さはかし各陽

02 85 13 御さしきさしきとも各さしきとも

陽

02 85 13 しつくしたるしつくしたる各陽

02 85 14 しつらひ人の袖くちさへいみしきみものな

りさまさえそみ物なる各陽

02 85 14 大殿にはおほいとのには各

02 85 14 御ありきも 御ありきなと各陽

02 86 01 し給はぬにし給はぬをかく各陽

02 86 01 なやましければおほしかけさりけるをなや

みたまへはましておほしかけぬを各陽

てまして陽

02 86 01 人々 人ノいてたちて各陽

02 86 02 み侍らむこそ み侍とこそ陽

02 86 02 おほよそ人 おほよその人各陽

02 86 03 ものみ見もの陽

02 86 03 こそはこそ陽

02 86 03 山かつさへ 山かつたひしかはらまで各や

まかつたひしまて陽

02 86 03 みたてまつらんとすなれ みたてまつらんと

とをあらそひ待なれ各 見たてまつらんと事を

あらそひ待なれと陽

02 86 04 くにくによりくにノよりもきつたえて

わざと各陽

02 86 04 ひきくしつゝも ひきつれつゝ各 ひきくしつ

ゝ陽

02 86 04 まつてくなるを御らむせぬのほりまつてく

るたくひおほく侍なるをこらむせさらん各

陽

02 86 04 あまりも侍かなあまりむれいたきわさか

な各あまりむれいたきわさを陽

02 86 05 いふつふやく各陽

02 86 05 ひま也 ひまなるをこらんせよかし各 ひまな

めるを御らんせよかし陽

02 86 05 人々もさうノしけなめりて人ノい

さうノしけなりとそのかしきこえ給て各

陽

02 86 06 めくらし 御くるまともこそせんなどめくらし

各御くるまともなどめくらし陽

02 86 06 おほせ給てみ給おほせ給へは各陽

02 86 06 日たけ行て まいりあつまる程にひたけゆき

て各

02 86 06 きしきもきしきなとも各きしきなと

陽

02 86 07 さまにいてたまへりひまもなうたちわたり

たるにさまにいて給えるすきまもなく

たちわたりけるに各陽

02 86 07 よそをしうよそをし各陽

02 86 08 ひきつゝきてひきつゝけて各陽

02 86 08 たちわつらふたてわつらふ各陽

02 86 08 女房車おほくて 女くるまおほくつとひて各

陽

02 86 08 さふノの人なきひまをおもひさためてさ

う人はすくなき所のひますこしあるをたゝし

めにしめて各陽

「くノ上カラなきノきヲ書ク」各

02 86 09 中に なかに陽

02 86 09 あんしろ あしる各陽

02 86 10 よしはめるに よしはめるふたつはかりあり

のりさま各陽

02 86 10 いたういたく各

02 86 10 ひきいりて ひき入て陽

02 86 10 ほのかなる ほのみゆる各陽

02 86 10 ものすかさみなど ものかたそはかさみの

すそにくきほとに各陽 もの

02 86 11 色色あひ各 いろある陽

02 86 11 きよらきよつら陽

02 86 11 やつれたるしひやつれたる各しひやつ

したる陽

02 86 11 しくみゆる車ふたつあり ことにみえて各

陽

02 86 12 さらに ナシ各陽

02 86 12 さしのけさしいれ各陽

02 86 12 手ふれさせす さらにてふれさせす各陽

02 86 13 わかき物とも わかき物ともはやりるさめ

るか各わかきものともはやりかにいさめ

る各陽

02 86-13 糸ひすきたちさはきたるほとこの事はえしたゝ  
 めあへすみなえひすきていひしるつほとう  
 たてらつかはし各陽ほとほとに陽  
 02 86-14 おとなノしきおとなしき各  
 02 86-14 こせむ御とも陽  
 02 86-14 えとゝめあへす上下ひとつにをしこみてた  
 ちさはきたるほとのみたればふともえせいし  
 あえず各上下一にをしこみてたちはきた  
 るほとのみたればふともえせいしあえず  
 陽  
 02 87-01 御はゝみやす所御はゝ宮す所の各陽  
 02 87-01 ものものを陽  
 02 87-01 おほしみたるゝなくさめにちやとおほしし  
 つめるなくさめにちやとおほしし各陽  
 02 87-02 さないはせそいきなせせせ各陽  
 02 87-03 おもひきこゆらむなと思きこえさすらんな  
 とはしたなく各陽  
 02 87-03 御かた御かたノ陽  
 02 87-03 人もましは人ノもあまたあれば各  
 陽  
 02 87-04 みなからみれと各陽  
 02 87-04 しらすかほをものはいはてしらすかほそ  
 各ものはいはてしらすかほ陽  
 02 87-04 つくるつくゑりノ上カラるヲ書ク陽  
 02 87-05 をしやられてさしいれて各さしいれられて  
 陽  
 02 87-06 それとそこの各陽

02 87-06 ねたきねたうおほさるゝ各陽  
 02 87-06 事ごとを各  
 02 87-07 すゝるなるすゝるなる人の陽  
 02 87-07 とうご各  
 02 87-07 うちかけたればひきかけたれば各陽  
 02 87-07 又なうまたなく各陽  
 02 87-08 くやしうくやし各  
 02 87-08 きつらんとおもふにいてつらんとおほすに  
 各陽  
 02 87-08 かへらん返なん各陽  
 02 87-09 とおりいてんひまもなきにとをりいつ入き  
 ひまなくいてははかじきほとに各陽ひまひ  
 まも陽  
 02 87-11 中ノナシ陽  
 02 87-11 なりならんかし各陽  
 02 87-11 このみとゝのへたるゝのへこのめる各  
 陽  
 02 87-11 車女くるま各  
 02 87-11 とものとも各陽とん陽  
 02 87-12 すきまともゝすきまもさまノなるを各  
 陽  
 02 87-12 かほなれとかをなれとにノ上カラるヲ書ク  
 陽  
 02 87-12 ほをゑみつゝしりめにとゝめ給もしりめと  
 ゝめつゝほゝえみ給も各陽  
 02 87-13 おほ殿大臣との各  
 02 87-13 まめたちてわたり給いとまめやかなるさま  
 にてみもやり給はす各陽いとナシ陽  
 02 87-14 御ともの人々うちかしまり御ともの人ノ

ゝはみなうちかしまりつゝ各陽  
 02 87-14 心は入ありつゝわたる心にとすゝる各心  
 ことにてすゝる陽  
 02 87-14 ありさまありさまの各陽  
 02 88-01 こよなうおほなるこよなくあはれにおほし  
 つゝけるゝ各こよなきあはれに思つゝけ  
 らる陽  
 02 88-02 つれなきにつれなきにアルカ各  
 02 88-02 いととてゝるゝととととてゝるゝ各陽  
 02 88-03 みるもみたてまつるも各陽  
 02 88-03 いとゝしういては入をいとゝしき御いては  
 えを各陽  
 02 88-04 みざらましかはと見ざらましかはとは陽  
 02 88-04 おほさるおほゆる各  
 02 88-04 つけてつけつゝ各陽  
 02 88-04 さうそく人のありさま人のさうすくありさ  
 ま各陽さうすくゝなそ各陽  
 02 88-05 いみしくいみじ各陽  
 02 88-05 とゝのへたりこのみとゝのへたり各陽  
 02 88-05 なかにも中にも各  
 02 88-05 いとゝ各いと陽  
 02 88-05 御ひかりにはをかけたためり御ひかりに  
 そよろつけたるゝやうな各陽八てヲそ二直  
 入各陽  
 02 88-06 大将 大将殿陽  
 02 88-06 御かりのすいしんに御かりの御すいしん  
 各御かりの隨身陽

02 88 06 殿上のそうなどのする 殿上のそうなどの御  
 する 殿上二傍記アリ、うごん力、せうのつか  
 うまつる下傍記寄 殿上尉なものをする陽  
 02 88 07 おりのナシ各  
 02 88 07 わさなるを わさなるを各 わさならひを  
 陽  
 02 88 07 右近のくら人のそう 左近のくら人のそう  
 各 右近蔵人のそう陽  
 02 88 08 つかうまつれり つかうまつれぬはノ上カラリ  
 ヲ書ク陽  
 02 88 08 みすいしん 御すいしん各陽  
 02 88 09 さまさまは各  
 02 88 09 つほさうそく つほしやうすく各  
 02 88 10 女はう女はら陽  
 02 88 10 いやしからぬや さすかいやしからぬ各  
 02 88 10 そむきける そむける各陽  
 02 88 11 なとも なとも各 なともか陽  
 02 88 11 たつれまごひつ たふれまるぶ各陽  
 02 88 11 物見にいてたるも 物みこのみにいてたたる  
 も各 ものみこのみにもれいてたるも陽  
 02 88 12 みゆるに おほゆるを各陽  
 02 88 12 ことわりな ことわりなりとみゆ各陽  
 02 88 13 おこがましけなる おこがましあさましけな  
 る各陽  
 02 88 14 ならむさまをは なるらむ各 なるらんさま  
 をは陽  
 02 88 14 系みさかへたり えみさかへて陽  
 02 88 14 なにも なにも各 なにも事とも陽  
 02 89 01 系せす両の 系せすりやうの各陽

02 89 01 むすめなど むすめとも各  
 02 89 01 つくしたる しつくしたる各陽  
 02 89 01 車ともにくるまとも各  
 02 89 02 やうのの やうのの 各  
 02 89 02 こゝかしこに こゝかしこ各陽  
 02 89 03 うちしのひて うちしのひつ 各 うちしのひ  
 陽  
 02 89 03 かよひさまよひ陽  
 02 89 03 所ノハ 所ノハの各  
 02 89 03 のみ身の各陽  
 02 89 04 おほかり おほかりけり各陽  
 02 89 04 式部卿の宮 しまぶ卿の宮は各陽  
 02 89 04 まはゆきまて まはゆきく陽  
 02 89 04 ねひゆくを ひゆく各 ナシ陽  
 02 89 05 かたちかな みめかたちかな各 かたちを  
 陽  
 02 89 05 とめとめ陽  
 02 89 05 ゆしく ゆしく陽  
 02 89 06 よの人に よの人にも陽  
 02 89 06 なのめならむ なのめ陽  
 02 89 07 いかてと いかてか陽  
 02 89 07 ちかくて ちかくて陽  
 02 89 08 きこえ ナシ各  
 02 89 08 おほ殿にはものみ給はず大将の君 大臣殿は  
 物もみたまはず大将の君各 大殿はものみ  
 給はず大将の君陽  
 02 89 09 御車の所あらそひ 御くるまあらそひ各  
 02 89 09 いとノおしういとをしう陽  
 02 89 10 あたらあたらりノ上カラヲ書ク陽

02 89 10 をもりかにおとのおもりかに各  
 02 89 10 おはするよくおはする陽  
 02 89 11 所ノこの各陽  
 02 89 11 つきすぎ各  
 02 89 11 おほさくりけめとも おほさくりけめと各  
 陽  
 02 89 12 御をきて 御心をもむけ各をもむき陽  
 02 89 12 つきノつきノに各  
 02 89 13 人ノ陽  
 02 89 13 はつかしく はつかしう陽  
 02 89 14 おほしつむしにけん おほしつむしけん各八  
 しノ上カラむヲ書ク各陽  
 02 89 14 いとおしくていとをしくかたしけなくて  
 各いとをしうて陽  
 02 89 14 まうてまとて陽  
 02 90 01 さい宮のさい宮各陽  
 02 90 01 本の宮ほんの宮各  
 02 90 01 おはしませはをはしまさは陽  
 02 90 01 心やすくも 心やすくしも各陽  
 02 90 03 おはせかしなたらかにもてなしてをはせ  
 て各たんなたらかにもてなしておはせて  
 陽  
 02 90 03 二条院 二条の院陽  
 02 90 04 いて給いてたち給各陽  
 02 90 04 車 御くるま各  
 02 90 04 いてたつや いてたちつたりや各  
 02 90 05 つくろいたて つくろいさうすきたて  
 各  
 02 90 05 おはするをおはするを各

葵(各・陽)

02 90 06 きよらにけふらに各  
 02 90 07 かきなてかきいて各陽  
 02 90 07 そき給はさめるそい給はさんめる大成さ  
 らんめるトスルガ、らう書キ始メタノヲん二  
 変工タト判読陽  
 02 90 08 とはせとらむ各陽  
 02 90 08 わらはわらは各陽  
 02 90 09 すかたとものすかた陽  
 02 90 09 おかしけなるををかしけなる各  
 02 90 09 かつたけなるらうたけなるを陽  
 02 90 09 すそす各陽  
 02 90 10 けさやかにみゆいとけさやかにみえまされ  
 り各  
 02 90 11 あるかなあるを陽  
 02 90 11 おひやらむとすらむをひやらむすらん各お  
 ひやらん陽  
 02 90 12 なかきなかい陽  
 02 90 12 ほしいかみはひたいは各ひたいかみをは  
 陽  
 02 90 12 すこしすこしも陽  
 02 90 12 みしかつそみしかくそ各みしかつ陽  
 02 90 12 あめるをあめる各  
 02 90 13 すちのすち各  
 02 90 13 ちひろちひろ陽  
 02 90 14 きこえナシ各陽  
 02 90 14 少納言少納言は各陽  
 02 91 01 ちひろちひろ各陽  
 02 91 01 われのみそみむ君のみそみん各  
 02 91 03 ちひろちひろ各陽

02 91 04 わかうわかく各  
 02 91 04 おかしきををかしきさまを陽  
 02 91 05 所もなくたちにつりむまはのおと所なく  
 たちこみにたりむまはのおと各  
 02 91 05 わつらひてわつらひて各  
 02 91 06 おほくておほかり各  
 02 91 07 いたういたく各  
 02 91 07 さしいてさしいたして各  
 02 91 08 きこえむきこえさせむ各陽  
 02 91 08 いかなるいかやうなる各陽  
 02 91 09 わたりあたり各陽  
 02 91 09 ひきよせさせ給てひきよせさせ給て  
 各ひきよせ給て陽  
 02 91 10 なんと各陽  
 02 91 10 のたまへはのたまえは各陽  
 02 91 11 神のゆるしの神のゆるし(ゆるしとも)の  
 各  
 02 91 11 しめのうちにはとあるしめのうちにはは  
 とあるにてノ上カラはう書キ、サラニ傍記  
 陽  
 02 91 12 かの内侍のすけなりけりあさましうふりかた  
 くも源内侍のすけのなりけりあさましうも  
 ふりかたく各陽けりナシ陽「ふりかたくふ  
 りかたう陽」  
 02 91 13 はしたなうはしたなく各陽  
 02 91 14 つらしとつらしナノ上カラつらう書  
 ク各  
 02 92 01 思きこえけりおもひけり陽  
 02 92 02 ときこゆはかなくときこゆ各

02 92 03 心やましう心やましと各  
 02 92 03 おもふナシ陽  
 02 92 04 うるはしかりしにうるはしりに陽  
 02 92 04 けふけふは各陽  
 02 92 04 ありき給かしありき給へかし各陽  
 02 92 05 人も各人の陽  
 02 92 05 きこゆきこゆへかめり各きこゆめり  
 陽  
 02 92 05 いとましからぬいとましかぬ陽  
 02 92 06 あらそひかなとあらそひかなおもてをこす  
 はかりのけさつもかなと各陽  
 02 92 06 さつしくさつしく各陽  
 02 92 06 おもなからぬおもなからぬほと各陽  
 02 92 06 人はた人あひのり給へるに人はたひと  
 あひのり給へるに各人はた人とあひのり給  
 へるに陽  
 02 92 07 はかなきいかなる陽  
 02 92 07 きこえんもきこえん陽  
 02 92 08 けりたり各陽  
 02 92 09 たまひなむは給なんす各  
 02 92 10 人わらへ人はらはれ各陽人わらはれ  
 陽  
 02 92 11 かくかう陽  
 02 92 11 みなみな人の各  
 02 92 11 やすからすいとやすからす各陽  
 02 92 12 うけなれやとうけなれやとのみ各  
 02 92 12 おきふしをきふしに陽  
 02 92 13 し給し給てものみ心ほそし各  
 02 92 13 大將殿には大將殿は各陽

02 92 14 なども陽  
 02 92 14 ことほりなれとことほりなれは各  
 02 93 01 いふかひなきにてもいふかひなきによしノ  
 上カラキヲ書ク陽  
 02 93 01 あらんとあらんなどのみ各陽  
 02 93 02 給へはたまえれば各陽  
 02 93 02 さためかねたまへるさためてかね給へる  
 陽  
 02 93 02 なくさむとなくさんと陽  
 02 93 03 あらかりしせにあらかりし(疾)せ陽  
 02 93 03 いとナシ陽  
 02 93 03 大殿 大あとの各  
 02 93 04 給へはたれもノ給へはたれノも  
 陽  
 02 93 04 おほしなけくにおほしおほしなけく  
 各  
 02 93 05 二条院にも二条の院にたに各陽  
 02 93 06 ことにいとことに各陽  
 02 93 07 心くるしつ心くるしつ各  
 02 93 07 みすほう御すほう各 修法陽  
 02 93 07 なにやなとなにやかやと各 なにやと  
 陽  
 02 93 07 御かたにて御かたにて各陽  
 02 93 08 おほくいとおほく陽  
 02 93 08 なのりなのりを各なのりと各陽  
 02 93 09 人に 人にも各陽  
 02 93 10 こともこと各ことは陽  
 02 93 10 かたときかた時各  
 02 93 12 ものにも各陽

02 93 12 あらすとあらすと各  
 02 93 12 大将の君 大将殿各陽  
 02 93 12 おほしあつるおほしあえる各陽あえるあ  
 え(つ)る各  
 02 93 13 二条の君 二条の院のたいのきみ各 二条の院  
 の君陽  
 02 93 14 ふかゝらめそふ(ら)ふかゝら(め)各  
 02 93 14 さしてさしも陽  
 02 93 14 きこえあつるきこえあえる各陽  
 02 94 01 ものけとてもものけとてま きノ上カ  
 ラものヲ書ク各  
 02 94 01 御かたき御かたに陽  
 02 94 02 もの物とも各陽  
 02 94 03 いてきたるいてきたるなる陽  
 02 94 03 あらはるゝあらはるゝにいとたへかたけに  
 し給て各あはるゝゝ八推読陽  
 02 94 04 おりノはをリノ陽  
 02 94 05 いかによいかに各  
 02 94 05 かなしくかなしう各  
 02 94 06 ひまなくひまなし各  
 02 94 06 おほしよらせおほしやらせ各陽  
 02 94 07 つけてもつけて陽  
 02 94 07 御身御さま陽  
 02 94 07 也なりなり各  
 02 94 07 き給にもき給につけても各  
 02 94 08 かくしもかうしも各陽  
 02 94 08 御いとみ心を御いとみを各御いとみ心の  
 陽

02 94 09 はかなかりし所の車あらしひはかなかりし  
 くるまのころあらしひ各陽  
 02 94 10 かゝるかう各  
 02 94 10 御心ち御心ちも各陽  
 02 94 11 みすほう御すほう各陽  
 02 94 11 大将殿 大将との各  
 02 94 12 いとおしついとくちをしく各  
 02 94 13 ゆるされぬへくゆるされぬへう陽  
 02 95 01 ことノしつことノしつ各  
 02 95 02 御心ならはいとつれしつ御心ならすいとつ  
 れしく陽  
 02 95 02 つれしつつれしく各  
 02 95 03 あはれにあはれと各陽  
 02 95 04 うちとけぬあさほらけにうちとけぬほと  
 あさほらけは各  
 02 95 05 ふりはなれなむふりはなれん各  
 02 95 06 いてきたはいてきたなれは各陽たな  
 れはたんなれは陽  
 02 95 07 心のみ心の各  
 02 95 07 つきぬへきつきぬへきノ上カラ後出きヲ  
 書ク各  
 02 95 07 事 事と陽  
 02 95 07 もの思の物おもひ各ももの思も陽  
 02 95 08 日ころまいりこむとするをひころ各まいり  
 へきを口こる陽  
 02 95 08 おこたるさまをこたりさま各  
 02 95 08 心ちの心ち各  
 02 95 09 えひきよかてなむとえひきよかてなむ中ノ  
 へときこえすするなむほノ上カラなとノ

なヲ書ク「各えひきよかてなんいかに中ノ  
にときこえさするなんと陽

02 95 09 ことつけ事つけこと陽

02 95 10 物から物から御返各

02 95 11 山の井の山井の陽

02 95 12 とそと陽

02 95 12 すくれたりかしすくれたれかし各

02 95 12 み給ひつゝうちみ給つゝ各陽

02 95 13 心も心も各

02 95 13 とりノにとりノにさまノ各とりノ  
にて陽

02 95 14 へきもへきにも陽

02 95 14 御かへり御返各陽

02 96 01 御事御かこと各

02 96 02 身もそほつまつて身もそをつまつて各陽

02 96 03 御かへり御返各陽

02 96 03 いたういたく各

02 96 04 こちゝおとゝこちゝおとゝミセケチアルカ  
各

02 96 04 御らう御りやう陽

02 96 05 ものとも陽

02 96 05 身ひとつの裁身入ひとつのめうゑきなけき  
(まておほしをよはす身一ぬ書入二ハス  
へテミセケチカ「各我身ひとつの陽

02 96 06 などと各

02 96 06 なけれとなき物を各なきを陽

02 96 06 物おもひにもの思ふに陽

02 96 06 たましめはよし心各

02 96 07 あらむありくらむ各陽ありぬくらん陽

02 96 07 ことなく事もなくて各事なくて陽

02 96 08 すくしつれとすくしくつれと各

02 96 08 かうしもかくしも各陽

02 96 08 おりにをり陽

02 96 09 もてなすなす各

02 96 09 しつまりかたうしつまりかたくのみ各

02 96 10 すこしすこしも各陽

02 96 10 給給ふへノ上カヲフヲ書ク「陽

02 96 11 きよらにてきよらかにて陽

02 96 11 ひきまさくりわひきまさへり各

02 96 11 いかきいかめしき陽

02 96 12 いてきていてき各

02 96 12 うちかなくなるなとうちかなくるなと虫損  
ニテ符号有無不明「陽

02 96 12 みえ給みたまふ各陽

02 96 12 たひかさなりにけりたひノかさなりけり  
をとろきておほす各

02 96 13 けにいけに各

02 96 13 すてゝやすてゝ陽

02 96 13 いにけむいりにけん各いにやしにけん  
陽

02 96 13 つつし心ならすつつし心ならす各つつしな  
らす陽

02 96 13 さならぬ事ならぬこと各

02 96 14 御ためため陽

02 96 14 よさまのことをしてしむいひいてぬ世なれはまし  
てこれはナシ各

02 96 14 よさまのよきさまの陽

02 97 01 いとよいとよく各ナシ陽

02 97 01 なたたしうなたしく各なたしくし陽

02 97 01 ひたすら世になくなりて後にひたすらにな  
くなりてのちよに各

02 97 02 のこすのこる陽

02 97 02 人のうへにては人のうゑにてもみきくに  
各人のうゑにてきくに陽

02 97 02 ふかうふかく各陽

02 97 03 さるうとましきことをかけてもさるうとま  
しきことを各陽

02 97 04 おもふも物をなりおもふもものをおもひ  
也各思ふも物をおもふ也陽

02 97 05 こぞうちにいりこそそのつちへ入つて各こ  
そ日にいり陽

02 97 06 入給まいり給て各

02 97 06 やかてナシ各

02 97 07 あやしうあやしく各陽

02 97 07 ほけノしうてほけノしくて各

02 97 08 いみしきいまノしき陽

02 97 08 たいしにてたいしにして各陽

02 97 08 御いのりなとさまノつかうまつるナシ  
陽

02 97 08 御いのりなとをとろノしき御いのりなと  
各

02 97 11 あらすとあらす各

02 97 12 いとゝしきいとゝいみしき各

02 97 12 御いのり御いのりの各陽

02 97 12 給入れと給入は各給入と陽



02 97 13 御ものゝけものゝけ陽  
 02 97 13 めつらかか也いとめつらかなり各  
 02 97 13 もてなやむもてなやん陽  
 02 97 14 いみしういみしく各  
 02 97 14 なきわひてなきまとひて各  
 02 97 14 ゆるへ給へやゆるへよ各ゆるゑよ陽  
 02 98 01 大将に大将にたいめんして各  
 02 98 02 いれたてまつりたりいれたてまつりて各  
 02 98 02 むけにむけに陽  
 02 98 02 きこえをかまほしきかゝるあはひはきこえ  
 おかまほしき各  
 02 98 03 かちのそつともいとがしかましとのたまへ  
 はかちのそつとも各  
 02 98 04 こゑこゑを陽  
 02 98 04 法華経をたらしにもほ花経も各  
 02 98 04 よみたるよみたてまつる陽  
 02 98 04 いみしういみしく各  
 02 98 04 みき丁御木丁各陽  
 02 98 04 かたひらかたひらを陽  
 02 98 05 いみしういと陽  
 02 98 05 たかうてたかくて陽  
 02 98 06 かなしうかなしと各陽  
 02 98 06 おほすおほす事各  
 02 98 07 いとなかうなかう各陽  
 02 98 07 こちたきをこちたき各  
 02 98 08 かつてかくて陽  
 02 98 08 なまめきたるなまめきたるかしノ上カラき

ヲ書ク陽

02 98 09 いみしいみしや各  
 02 98 09 めをめをも各陽  
 02 98 10 きこえ給はずえきこゑ給はず各陽  
 02 98 10 給へは給へれば陽  
 02 98 10 わつらはしうわつらはしく各  
 02 98 11 うちまもりうちまほり陽  
 02 98 11 きこえ給にあけたまふに各  
 02 98 11 いかゝゝいかゝは各  
 02 98 12 いたういたく各  
 02 98 12 おほし又かくみ給につけてくちおしうをも  
 ほして各  
 02 98 13 つけてつけても陽  
 02 98 14 いかなりとも又とかなり給ともものよ  
 には各又いかなりになり給とも陽  
 02 99 01 たいめむはたいめん各たいめんも陽  
 02 99 01 なともなどん各  
 02 99 01 契御ちきり各  
 02 99 01 めくりてもゆきめくりても各ゆきめくりて  
 陽  
 02 99 02 ありなむとありなんせもノ上カラとヲ書ク  
 陽  
 02 99 02 おほせとなくさめ給におほしなせとなくさ  
 めきこゑ給に各陽  
 02 99 02 身のうへの身の各陽  
 02 99 03 やすめ給へとやすめ給入各  
 02 99 03 なむナシ各  
 02 99 04 なつかしけにいとないかしろけに各いと  
 つかしけに陽  
 02 99 06 むすひとゝめよむすひもとめよ各

02 99 06 したかへのつましたかひのつま各陽  
 02 99 08 あさましうあさましく各  
 02 99 08 とかくとかう陽  
 02 99 08 ゆふをいふをも各陽  
 02 99 08 ものともいひいづるともともいひいづる  
 陽  
 02 99 09 こともこと各事と陽  
 02 99 09 の給けつをのたまひけつを各  
 02 99 09 世にはナシ陽  
 02 99 09 こそはこそ各陽  
 02 99 10 しらねしらねはいとおほつかなきを各  
 02 99 11 の給へはの給各陽  
 02 99 12 人々人々の陽  
 02 99 12 かたはらいたうかたわらいたく各  
 02 99 12 すこしすこしひまありけにいとをしけに  
 各  
 02 99 13 宮の宮す所の各宮陽  
 02 99 13 かきおこされ人にかきをこされ各  
 02 99 13 ほとなくほとなく各ナシ陽  
 02 99 14 うまれむまれ陽  
 02 99 14 かきりなきにかきりなきにしノ上カラ後出  
 きヲ書ク陽  
 02 99 14 かりうつし給へる御ものゝけともかりうつ  
 したる物のけとも各陽  
 03 00 01 ねたかりまとふけはひねたかりあえるけは  
 ひと各陽  
 03 00 01 物さはかしうて物さはかしくて各  
 03 00 01 いと心もとなし心もとなし陽

03 00 02 くわんども願とも各陽八の上カラをヲ書  
 各陽  
 03 00 02 けにやしるしにや各けるにや陽  
 03 00 03 なにくれなにくれと各陽  
 03 00 03 まかてぬまかりてぬ陽  
 03 00 04 日ころ月ころ各陽  
 03 00 04 なこりなこりに各  
 03 00 04 うちやすみてつは(ち)やすみて陽  
 03 00 05 みすほう御すほう陽  
 03 00 05 けつありけふあり陽  
 03 00 06 ゆるへり心ゆるへり各心ゆるえり陽  
 03 00 07 院を院をなごもとのともヲヨソニ補入ト  
 スベキカ[各  
 03 00 07 うぶやしなひ御うぶやしなぬ各陽  
 03 00 07 夜ことによことに各  
 03 00 08 おとこにてをこに陽  
 03 00 08 さへナシ各  
 03 00 08 にきはしくにきわしく各にきわしそ  
 陽  
 03 00 09 きこえしき給し各きし陽  
 03 00 10 うちおほじけりおほじけり各  
 03 00 10 御心ちをおほじつへくるに御心ちのつもり  
 をおもひつへ給に各  
 03 00 11 なともなとん陽  
 03 00 11 けしのかにしみかへりたるけしのかにのみ  
 しみかへりた陽八てノ上カラかヘヲ書ク[  
 各陽  
 03 00 12 御そ御そとも各陽

03 00 12 きかへなとし給てたてまつりかえて各きか  
 へなとして陽  
 03 00 13 おほさるゝにおほさるれば各おほさるゝ  
 陽  
 03 00 13 いひおもはむおもひいはん各陽  
 03 00 14 心ひとつにた御心ひとつに各  
 03 00 14 おほしなけくにおほしなけく各をもほしけ  
 くに陽  
 03 00 14 御心かはり心かはり各  
 03 00 14 大将殿は大将との陽  
 03 00 14 心ち御心ち各  
 03 01 01 のとめ給てのとめて陽  
 03 01 01 おほしいてられつおほしいてらるれと  
 各  
 03 01 02 けちかうけちかく各  
 03 01 02 みたてまつらむにはいかにそやみたてまつ  
 らんも各  
 03 01 03 おほゆへきおほへぬへき陽  
 03 01 03 いとおしういとをしき事を各  
 03 01 03 ありけるある各あめる陽  
 03 01 04 いたういたく各  
 03 01 04 ゆしうをそろしう各  
 03 01 04 心ゆるひなけに心ゆるひなけに陽  
 03 01 04 たれもたれノも各  
 03 01 05 御ありきもなしことに御ありきももなし先  
 出もニミセケチカ各ことに御ありきもなし  
 陽  
 03 01 05 したまへはし給へれば陽  
 03 01 05 れいのさまにてもまたれいさまにても

各  
 03 01 07 いまからいまより各  
 03 01 07 さまことにまさことままとさヲ入し替エル  
 符号アリ[陽  
 03 01 07 ことあひたる心ちしてかひあり各  
 03 01 08 おとノもナシ各をノは陽  
 03 01 08 うれしううれしく各陽  
 03 01 08 いみしといみしと[うノ上カラとヲ書ク[  
 陽  
 03 01 08 御心ちおこたり御心ちのえをこた各八え  
 ニミセケチカ[各陽  
 03 01 09 はてナシ各  
 03 01 09 こそはとこそはなと各陽  
 03 01 10 おほしておほえて陽  
 03 01 10 いかてかはいかてか各  
 03 01 10 さのみは心をもさのみ心を陽  
 03 01 11 いみしういみしく各  
 03 01 11 給ても給にも各給も陽  
 03 01 11 こひしう恋しく各  
 03 01 12 おもひ出られ思いてきこえ陽  
 03 01 12 させナシ各  
 03 01 12 まいり給はむとてまいり給各  
 03 01 13 ひさしうひさしく各  
 03 01 13 侍らねは給はねは陽  
 03 01 13 給へれば給へは陽  
 03 02 01 たへひとへにいまはしめてひとへにわかや  
 各各  
 03 02 01 いたういたく各  
 03 02 02 あへきかはあるへきことかは各陽

03 02 03 ちかうちかく各  
 03 02 03 御いらへ時々きこえ給ナシ陽  
 03 02 03 よはけ也よはなり各よははけ也陽  
 03 02 04 きこえしきこえさせし陽  
 03 02 05 事とも事陽  
 03 02 05 ついてにもついでに陽  
 03 02 06 やうにやうにて各陽  
 03 02 06 おはせしかナシ各おはせしかは陽  
 03 02 06 のたまひしのためはせし陽  
 03 02 06 事ともこと各  
 03 02 07 いさやいさや陽  
 03 02 07 きこえまほしききこえさせまほしき陽  
 03 02 07 またいとナシ陽  
 03 02 07 おほしためればおほしたれば各  
 03 02 08 あつかひおほしあつかひ陽  
 03 02 08 きこえナシ各  
 03 02 08 ならひならひきこえ陽  
 03 02 09 人々人々は陽  
 03 02 09 いたうよはりそこなはれてよはりそこなは  
 れ給て各陽  
 03 02 10 にてふし給へるさまいとらうたけにナシ  
 陽  
 03 02 11 はら／＼きら／＼陽  
 03 02 11 枕御まくら陽  
 03 02 12 あかぬことあかぬこと各  
 03 02 12 うちまもられうちまほられ陽  
 03 02 13 とう／＼各陽  
 03 02 14 心ちなくちと心ちなくちとは各こころな  
 くちはてて陽

03 02 14 すくしつるもすくし侍も各陽すくしこ  
 し陽  
 03 03 01 猶ナシ陽  
 03 03 01 こそこそ各  
 03 03 01 わかくわかひて各陽  
 03 03 02 かくもかく陽  
 03 03 03 つねよりはつねよりも各  
 03 03 04 さためにてさためによりて各つかさめしに  
 よりて陽  
 03 03 04 大殿もおほいとも各  
 03 03 04 君たちもきみたちをもの／＼各陽きぬみ  
 たちをもの／＼各  
 03 03 04 事ともこと各  
 03 03 05 ひきつゝきひきつゝきて陽  
 03 03 05 との／＼うちとの／＼(きち)陽  
 03 03 06 御むねをむねをむねを陽  
 03 03 06 いたういたく各  
 03 03 07 まとひわつらひ各  
 03 03 07 御せうそこ御せうそく陽  
 03 03 07 給ぬ給陽  
 03 03 08 夜よ各き陽  
 03 03 08 なりけれとなれと各陽  
 03 03 09 やう也やうに各  
 03 03 09 なにくれなにくれとノ上カラにヲ書クカ  
 陽  
 03 03 10 そうつそつ各  
 03 03 10 おもひたゆみたりつるにおほしたゆみたり  
 つるほとに各陽  
 03 03 11 うちの中の陽

03 03 11 人人も各  
 03 03 11 あたるあたりさはく各  
 03 03 11 つかひつかひとも各  
 03 03 12 たちこみたれとたちこぬみたれと陽  
 03 03 12 えきこえつかすえきへつかす陽  
 03 03 12 御心まとひ御心まよひ各  
 03 03 13 御ものけの御ものけ各  
 03 03 14 みたてまつりみたてまつらせ陽  
 03 03 14 ことものこととも各陽  
 03 04 01 あればあはれ陽  
 03 04 01 大将殿は大将殿陽  
 03 04 02 ことをそへてそえても各陽  
 03 04 02 おほししめぬればおほししめぬはてノ上  
 カラぬヲ書ク陽  
 03 04 02 御あたりあたり陽  
 03 04 03 とぶらひとも御とぶらひとも各陽  
 03 04 04 させナシ陽  
 03 04 05 いきやかへり給とさまノこのる事なくは  
 かなきかなきなどのえせ事をさへくまノ  
 ノこのるなくいきや返たまふとさまノに  
 各  
 03 04 06 事とも事陽  
 03 04 07 いかはせむいかせん各  
 03 04 09 念仏そつ念仏のそつ各  
 03 04 09 なんととも陽  
 03 04 09 ひろき野にひろきのこに陽  
 03 04 09 申さす申す陽  
 03 04 10 さらぬナシ陽

03 04 11 えたちあかり給はず えたちもあかり給はず  
各陽  
03 04 11 かゝる 人にかゝり給てかゝる各  
03 04 11 すゑに すすゑを陽  
03 04 12 たてまつりて たてまつりて陽  
03 04 12 もこよぶこゝろこゝろつこゝろ各もまかよぶ  
と陽  
03 04 12 はなちぎ給をこゝろの人かなしううちなき  
給ふよもすからそゝろの人いみしうかなしと  
各  
03 04 12 かなしう かなしく陽  
03 04 13 いみしう いかめしくうノ上カラクヲ書ク  
各  
03 04 13 きしき けしき各  
03 04 13 いともはかなき いとはかなき程の各  
03 05 01 廿五日 廿日はかりとも(み)各  
03 05 01 在明 あけほの各陽  
03 05 02 空も そらの各陽  
03 05 02 けしきも けしき陽  
03 05 02 くれまどひ給へる くれまどひ給各 くれまど  
へる陽  
03 05 03 なかめられ給て なかめられて各  
03 05 04 けふりはそれと けふりをそれと陽  
03 05 04 とのおほしつきてこのにをはしつきても  
各このみおほしつけても陽  
03 05 05 露 ナシ陽  
03 05 05 御ありさまを 御ありさまも各  
03 05 05 おほしいてつゝおほしいてつゝノ上カラ

つヲ書ク陽  
03 05 06 すさひに すすみに各  
03 05 07 つらし つらき各  
03 05 07 おほえられ おほえ各 おもはれ陽  
03 05 07 たてまつりけむ 給へりけん陽  
03 05 08 ぐやしき事おほく ぐやしく陽  
03 05 08 にはめる にふめる陽  
03 05 09 たてまつれるも たてまつるも各陽  
03 05 09 ふかくそめ給はましと ぶかくそめ給はま  
し各  
03 05 10 さへ さへあはれにて各 ナシ陽  
03 05 11 うすゝみ衣うすゝみ花各  
03 05 11 ふちとなしける ぶち なしける陽  
03 05 11 とてとてなん陽  
03 05 11 ねむす 御ねんす各  
03 05 11 し給へる うちし給える各陽  
03 05 12 いとゝいと各  
03 05 12 まさりて まされり各陽  
03 05 12 よみ給つゝよみ給つゝかうたい女とうきう  
くゑんそくといふ所を心にいれてよみたまひ  
て各  
03 05 12 法かい三まいふけん大し ほうかい三まいふ  
けむたいし各 法界三昧普賢大士陽  
03 05 13 ほうし ほうしのこゑ各  
03 05 13 よりは よりも各陽  
03 05 13 けなり けなりわかき人ノなみたもよをさ  
れけり各 けなりわかき人ノなみたもこほ  
れけり陽  
03 05 14 給にも 給につけても陽

03 05 14 なにゝしのふのとなにゝしのふと陽  
03 05 14 いとゝいと 陽  
03 05 14 露けゝれと つゆけゝれとはノ上カラとヲ書  
ク陽  
03 06 01 おほしなくさむ おほしなくさむときなくさ  
のみやはとおほししつむれとをこゝろ各お  
ほしなくさん陽  
03 06 01 おきあかりをきもあかり陽  
03 06 01 あやうけにあやうけにて各  
03 06 02 又君たち各  
03 06 02 おほしきはきておほしさをきよはノ上カラ  
わヲ書ク陽  
03 06 02 はかなう はかなく各  
03 06 03 いみしう いみしく各  
03 06 04 いかゝいゝは各  
03 06 05 おはせぬををはせぬ各  
03 06 05 玉の たま各陽  
03 06 06 二条院にたにあからさまにも 二条の院など  
へたにあからさまに各  
03 06 07 心ぶかう心ほそく各  
03 06 07 なけきてなけきてくノ上カラキヲ書ク  
陽  
03 06 07 まめに まめやかに陽  
03 06 08 所ノには御ふみはかりそたてまつり給ナ  
シ陽  
03 06 08 はかりそ はかりをそ各  
03 06 08 さい宮は さい宮の各陽  
03 06 08 左衛門のつかさ 左衛門のつかさ各 左衛門  
のつかさ かみノ上カラつヲ書ク陽

03 06 09 給にければ 給ぬれば 各 給ひければ 陽  
 03 06 10 おもひしみにし おもひし給にしに 各 思し  
     み給にし 陽  
 03 06 10 ほたしたに ほたし 各 陽  
 03 06 11 おほすには おほすには 上字母ルノ上カラ  
     に(上字母耳)ヲ書ク 各  
 03 06 12 さつノノして ものし給らむ さつノノして  
     も のし給はん 陽  
 03 06 12 み丁 御丁 各 陽  
 03 06 13 ふし給に ぶし給て 各 陽  
 03 06 13 ちかうちかく 各  
 03 06 13 さひしくて さひしつて 陽  
 03 06 14 ねさめかちなるに ねさめかちなる ねにてノ  
     上カラなるヲ書ク 各  
 03 07 01 などと ないと 各 などの 陽  
 03 07 01 身にしみけるかなと 身にもしみけりなど  
     各 みにそしみけるなど 陽  
 03 07 02 あさほらけのきりわたれるに あさほらけに  
     各 陽  
 03 07 03 かみなる かさなる 陽  
 03 07 03 いにけり いきけり 各  
 03 07 06 露けきには かなきに 各  
 03 07 07 おもひ給へ 思たまへ 各 見給へ 陽  
 03 07 07 なむと など 各  
 03 07 07 いうにも いふにも 陽  
 03 07 07 かい給へる かき給える 各  
 03 07 08 をきかたう をきかたく 各  
 03 07 08 をとなう をとなひ 各 ナシ 陽  
 03 07 09 いと おしく いとをしつ 陽

03 07 09 御名の 御名 陽  
 03 07 10 こそは こそ 各  
 03 07 11 えおほしなをす ましき えおほしなをる まし  
     各  
 03 07 12 齋宮の ひさしくな かねめやすらひ たまひてさ  
     い宮の 各  
 03 07 12 ひさしう ひさしく 各  
 03 07 12 おもひわつらひ 思ひやすらひ 各 陽  
 03 07 13 御返なくは 御心かはぬかニミセケチ、返ト  
     スルカ 各  
 03 07 13 にはめる にふめる 陽  
 03 07 14 思給へおこたらず 思給をこたらず 陽  
 03 07 14 さらは さらに 各 ナシ 陽  
 03 07 14 おほしするらむや おほしするらん 各 陽  
 03 08 01 なむ ナシ 各  
 03 08 02 ほとそはかなき 人そはかなき 各 人もはかな  
     し 陽  
 03 08 02 かつは よろつのつみを 各 よろつは 陽  
 03 08 03 たれにも これにも 各 陽  
 03 08 04 なりければ にて 各 なれば 陽  
 03 08 04 しのひてみ給て しのひてみたまひけり 各  
 03 08 05 いと いみし いと いみし 陽  
 03 08 06 おほさむ きこしめさむ 各  
 03 08 07 きこえつけさせ きこへさせつけさせ 各 陽 各  
     こへさせ給つけさせ 陽  
 03 08 08 御かはりに 御かはりに ても 各  
 03 08 08 みたてまつりあつかはむ 見たてまつり(り)  
     あつかはらんノ上カラリあヲ書ク 陽

03 08 08 などと 陽  
 03 08 10 おもひはなれにし おもひはなれし 陽  
 03 08 10 かく ナシ 各  
 03 08 10 つぬに ついに いかに 陽  
 03 08 11 なかしはてつへき なかしつへき 各  
 03 08 11 れいのさま れいさま 各  
 03 08 13 おかしう をかしく 各  
 03 08 13 いまめきたる いまめいたる 陽  
 03 08 13 おほくしなして をほしなして 陽  
 03 08 14 このましき ものこのもしき 各  
 03 08 14 朝夕の あさゆふ 陽  
 03 08 14 わけありく わけありてノ上カラありくヲ  
     書クガ、ありてト書イタノヲ、てヨクニ直ス」  
     陽  
 03 08 14 その比 そのこゝろノ上カラのヲ書ク 陽  
 03 09 01 する などと 各 すなると 陽  
 03 09 01 きゝ給ても きゝたまひて 各  
 03 09 01 こと はりそかし ことに こと はりそかし  
     各  
 03 09 02 物をもし ものを 陽  
 03 09 02 あきはてゝ おもひあきて 各  
 03 09 04 心くるしかり給て 心くるしかりて 各  
 03 09 04 三位中将 三ぬの 中将 各  
 03 09 05 など ナシ 各  
 03 09 05 まめやかなる もはかノノしう まめやかなる  
     も 各 まめやかなる など 陽  
 03 09 05 みたりに かしき みたれは かしく 各  
 03 09 05 事をも はかなし こと 各 はかなし 事をも  
     陽

03 09 05 きこえいてつゝきこへいて給ぶつづ各陽給  
 03 09 05 なくさめきこえ給にナシ各  
 03 09 06 内侍 内侍のうゑ各陽内侍のなにいゝな八行  
 頭補入「陽」  
 03 09 07 かるめ かるめ各陽  
 03 09 07 おかしとをかしとは陽  
 03 09 08 おほしたり おほいたり各  
 03 09 08 さやかなざりし さたかなざりし各さや  
 かなざりしぬノ上カラオヨ書ク「陽」  
 03 09 09 いひあらはし給 いひあらはしなし給各  
 陽  
 03 09 09 あはれなる なるあはれなる各陽  
 03 09 11 おしう おほしく各  
 03 09 12 にしのつまつハにこのつまとのまへ各に  
 しのつまとのまへ陽  
 03 09 13 けり ナシ各陽  
 03 09 14 雨となり あめとやなり陽  
 03 10 01 御さま さま陽  
 03 10 02 うちまもられつゝうちまほられつゝ各  
 陽  
 03 10 02 ちかうちかく各  
 03 10 02 ついる ぬ各  
 03 10 02 給へれば たまへは陽ハリノ上カラオヨ書ク「  
 各陽  
 03 10 02 したけなくしとけなつ陽  
 03 10 02 うちみたれ みたれ各  
 03 10 03 こまやかなる こまやかなるにノ上カラオヨ  
 書ク「各こまやかにて陽

03 10 05 心ちぞ 心ち各  
 03 10 05 中将も 中将各陽  
 03 10 05 いとあはれなるものあはれなる各ものい  
 とあはれなる陽  
 03 10 05 まみにまゝに各  
 03 10 05 なかめ うちなかめ各陽  
 03 10 06 ゆくゑなし ゆくゑなく各  
 03 10 08 かきくらす比 かきくらすかな各陽  
 03 10 08 御けしき けしき各  
 03 10 09 するく するくノ上カラるくヨ書ク「  
 陽  
 03 10 09 あやしう あやしく各  
 03 10 10 なたの各陽  
 03 10 10 心くるしう 心くるしく各  
 03 10 10 御かたさまに 御かたさまにても各陽  
 03 10 11 ぶりすて ぶりすてニぶりヨ傍記  
 シミセケチニスルカ各  
 03 10 12 いとおしういとほしく各  
 03 10 13 やむことなく やことなく各  
 03 10 13 みしるに みしるゝに各みゆるに陽  
 03 10 14 くちおしう ちをしく各  
 03 10 14 くんしゐたかりけり くらしかたかりけり  
 各くしいたかりけり陽  
 03 11 01 おらせ とらせ各  
 03 11 02 たち給ぬるのちに たち給入るほに陽  
 03 11 02 御めのとの 御めのと各陽  
 03 11 04 御らんせらるるも 御らんせらるる各  
 03 11 04 いみしう いみしく各

03 11 05 官は づは へみちは各  
 03 11 05 木の葉 この葉各陽  
 03 11 05 より よりも陽  
 03 11 05 御涙は 御涙各陽  
 03 11 07 かきほあれにし かきをあれにし各陽  
 03 11 07 いみしう いみしく各  
 03 11 08 あはれは あはれはけふノ上カラあはヨ書ク  
 力「各  
 03 11 08 さりととも さりとん陽  
 03 11 10 とかとかめ各八 ノ上カラとかヨ書ク「  
 各陽  
 03 11 10 空の色 そら色各  
 03 11 10 したる なる陽  
 03 11 10 からのかみに かうのかみに陽  
 03 11 12 くれこそ袖は くれこそ袖の各陽  
 03 11 12 あまたへぬれと あまたへぬるを各陽  
 03 11 13 あり御手などの あり御てなとぬありてト書  
 イテカラ御ヨ書ク「陽  
 03 11 13 かき給へる かい給へる陽  
 03 11 13 ありて あり各陽  
 03 11 14 人 人ノ各陽  
 03 11 14 大うち山を おほうちやま陽  
 03 12 02 時雨ノ空も しくるゝそても陽  
 03 12 03 すみつきにて すみつきいとあてに各陽  
 03 12 03 おもひなし おもひやり陽  
 03 12 03 みまさは みまさは各  
 03 12 04 世なめるを 世なめるに各陽  
 03 12 04 あはれに わすれすあはれに陽  
 03 12 04 御心さまなる 御心さまなり各陽

03 12 04 つれななから つれ／＼なから各 つれなから  
 陽  
 03 12 05 これくれ各  
 03 12 05 みはつへき見侍陽  
 03 12 06 わさなれ わさなりけれ各陽  
 03 12 06 ゆへつき ゆへ各陽  
 03 12 06 よしつきて よしつきよく各 よしすぎて  
 陽  
 03 12 06 みゆ みゆる各  
 03 12 06 あまりのなむも あまりのなむ各陽 あまり  
 のなむ(各)  
 03 12 07 恋しと恋しく各  
 03 12 07 思らむかし おもひきこへ給へらんかし各思  
 ゐ給らんかし陽  
 03 12 08 めおやめおんなをや各女をやなと陽  
 03 12 08 子をむなご各陽  
 03 12 09 うしろめたく うしろめたなく各 うしろめた  
 なき心ちして陽  
 03 12 09 おもふらむをんふて陽  
 03 12 10 御となふら御とのあふら陽  
 03 12 10 御まへをまへ陽  
 03 12 11 しのひ 歎(し)のひ陽  
 03 12 12 さやうなるいとさやうなる各  
 03 12 13 なつかしう なつかしく各  
 03 12 13 日ころ 日ころは陽  
 03 12 13 たれも／＼たれ／＼も陽  
 03 12 14 みなれ／＼てみなれらい(て各  
 03 12 14 えしもしも陽

03 13 01 事をは事おは ほうは二直ス陽  
 03 13 02 の給へは のたまふに各陽  
 03 13 02 いふかひなき ゆふかひなき陽  
 03 13 02 たゝた各  
 03 13 02 し侍はし侍へれば各  
 03 13 03 さまにさまに陽  
 03 13 03 あくかれはてあくかれはては石ミセケチア  
 ル力(各)  
 03 13 03 思給ふる おもひ給る陽  
 03 13 03 きこえもやらすきこへやらす各  
 03 13 04 いかゝは いかゝはと各 いかゝいと陽  
 03 13 04 心あさくも 心あさうも陽  
 03 13 04 とりなし給哉となし給を陽  
 03 13 05 みはて給ひなむ みえはてなむ各陽 みえは  
 てなむ各  
 03 13 05 はかなけれ はかなけれ各  
 03 13 05 火をと各  
 03 13 05 うちなかめ うちなかめな力(各)  
 03 13 06 めてたきいとめてたき各陽  
 03 13 06 らうたくらうたう各  
 03 13 07 ともゝともは陽  
 03 13 07 おもへるおもへるも各思へるも心くるしう  
 陽  
 03 13 07 み給て みたまふて各  
 03 13 07 あてきはあてきはミセケチアルカ各  
 03 13 08 われをこそは われかくをこそは各我こそ  
 は陽  
 03 13 08 なめれとなめれと(りノ上カラれヲ書ク)  
 陽

03 13 08 のたまへは のたまへはこひて各陽のたまへ  
 は(の給へは陽)  
 03 13 08 いみしういみしく各  
 03 13 09 人よりは人よりことに各陽  
 03 13 09 くろつくるく各  
 03 13 09 くわむさつのかわむさつぬかんノ上カラカ  
 わヲ書ク(各くわむさつの陽)  
 03 13 10 しのひてもしのひて各  
 03 13 11 人を人も陽  
 03 13 12 なとと各  
 03 13 12 いとゝいいとゝ陽  
 03 13 13 いとゝいと各陽  
 03 13 13 大のはおほるとのには各  
 03 13 13 ほとほとを各  
 03 13 14 もてあそひ物とももてあそひ物をも各もて  
 あそひ物も陽  
 03 13 14 物なとと陽  
 03 13 14 わさとならぬ わさとかましからぬ各陽  
 03 14 02 すくしなかくすくし各陽  
 03 14 02 院へまいる給御車さしいてゝ院へまいる給  
 御くるまさしいてゝ陽  
 03 14 02 こせむ御せん陽  
 03 14 03 ほとほと和陽ハしノ上カラほとにヲ書ク  
 各陽  
 03 14 03 おりしりかほおりしりかほ ノ上カラ  
 りしヲ書ク(陽)  
 03 14 03 木の葉この葉陽  
 03 14 03 あはたゝしう心あはたゝしく各あはたゝし  
 く陽

03 14 04 おまへ 御まへ各  
 03 14 04 もの も各  
 03 14 04 すこし すくし各  
 03 14 05 袖とも そとん陽  
 03 14 05 うる ひわたりぬ またうる ひわたりぬ各  
 陽  
 03 14 05 よさり ゆよ(ぶさり)ゆニミセケチアルカ  
 各  
 03 14 05 二条院に 二条の院に各陽 二条の院に(三  
 セケチアルカ)各  
 03 14 05 さふらひの人ノも さふらふひの人ノ  
 走ふ八行末書入)各  
 03 14 06 かしこ 心かしこ陽  
 03 14 06 なるへし なり各  
 03 14 06 たちいつるに たちいつるを各陽  
 03 14 07 もの かなし もの かなしく各  
 03 14 07 おとゝ をとゝ陽  
 03 14 08 御まへ 御せん陽  
 03 14 08 御せうそ 御しようそく各 御せうそノ  
 ノ上カラそヲ書ク)陽  
 03 14 09 の た給するに たまはんする各 給はするに  
 陽  
 03 14 09 つけても つけて各  
 03 14 10 けるよ ける陽  
 03 14 10 みたり 心ち みたり 心地に陽  
 03 14 10 きこえさせむも きこへさせ給ん(毛陽  
 03 14 11 侍へければ 侍ければ各  
 03 14 11 侍らぬと 侍らぬと)給ノ上カラ侍ヲ書ク)  
 陽

03 14 11 しつみいりて なきしつみて各陽  
 03 14 12 御返 御かへり各  
 03 14 12 きこえ給はず えきこへ給はず陽  
 03 14 13 御袖 御その袖各 御そのそて陽  
 03 14 13 ひきはなち給はず えひきはなちたまはず各  
 陽  
 03 14 13 いとかなし ナシ陽  
 03 14 13 大将の君 まして 大将のきみ各陽  
 03 14 14 いと ナシ各陽  
 03 14 14 心ふかき 心ふかきさまなる各陽  
 03 15 01 おとゝ おとゝは各  
 03 15 01 ひさしう ひさしく各陽  
 03 15 01 つもるには つもりに各陽  
 03 15 02 涙もろなる なみたもろなることに侍ける  
 各  
 03 15 02 侍を 侍けるを各 侍けるを陽  
 03 15 02 ひるよなう ひるまなく各 ひるよなく  
 陽  
 03 15 02 おもひ給へ 思給へ陽  
 03 15 03 心をえのとめ侍らねは 心をはのとめ侍らね  
 は陽  
 03 15 03 みたりかはしう みたりかはしく各陽  
 03 15 04 侍へければ 侍ければ各  
 03 15 04 まいり えまいり各陽  
 03 15 04 ことのついでには ついで候は各陽  
 03 15 05 つらうも つらくも各陽  
 03 15 06 侍かなと 侍かな各  
 03 15 06 思ひしつめて 思のとめて陽  
 03 15 07 み給へしり みたまひしり各

03 15 08 心まとひ 心まよひ陽  
 03 15 08 わさと わさに各陽  
 03 15 08 院にも 院にも陽  
 03 15 09 ひまなく ひまなく)けノ上カラくヲ書クカ)  
 陽  
 03 15 09 侍めるを 侍るめるを各  
 03 15 10 みき丁 御ひやうぶきちやう各 屏風御木丁  
 陽  
 03 15 10 うしろ つしふるノ上カラしヲ書ク陽  
 03 15 10 あなたなの あなたの各陽  
 03 15 11 あぎとおりたる あぎとほどりたるきニ)本  
 マノト傍記アルカ)各  
 03 15 11 おしこりて をしこみて各  
 03 15 11 うすきうちき陽  
 03 15 12 きつゝきて陽  
 03 15 12 いみしう いみしく各  
 03 15 12 心ほそけにて 心ほそけに各陽  
 03 15 14 給はしやなと たまはしやはなと各 給はしや  
 と陽  
 03 16 01 思くむして おもひて)くむしにて各  
 03 16 01 かなしひ かなしみ各  
 03 16 02 なれつかうまつる なれつかうまつりつる  
 各  
 03 16 02 侍める 侍りめるお各 侍陽  
 03 16 03 おはします事は おはしまし各  
 03 16 03 侍ざりつれとざりとも 侍らざりつれとも各  
 陽  
 03 16 03 あいなたのめ あいなたのみ各陽  
 03 16 04 なき給ぬ またなきたまひぬ各陽



03 16 05 侍なるかな 侍かな各 侍なるを陽  
03 16 05 のとかにとのとかに各  
03 16 05 思給へつる おもひたまへつる各 思ひ侍つる  
陽

03 16 06 おりもおりもノ上カラリヲ書クカ皆

03 16 06 たのみにてかは たのみにてか各陽

03 16 08 はしめはしめは力各

03 16 09 御丁みちやう各陽

03 16 09 うちうらしてとりちびして各陽

03 16 09 手ならひすて 手ならひすて各

03 16 10 めをおしほりつゝめおしほりつゝ各め  
をしほりつゝ陽

03 16 10 ほをゑむあるへしほゑむなるへし各ほゑ  
ゑみあえるなるへし陽

03 16 11 からナシ各 ぼろ陽

03 16 11 まなにもまめなにも各 まんなにも陽

03 16 12 さまノナシ各

03 16 13 なかめ給 なきたまふ各陽

03 16 14 ともにか トモに各

03 17 01 しろしけし各陽

03 17 04 露うちはらひつゆ うちはらひ陽

03 17 04 ましれりましれる陽

03 17 04 宮にみやに各

03 17 04 いふかひなきゆふかひきり(なき各

03 17 04 かなしひミセケチアルカ各

03 17 05 世にナシ各陽

03 17 05 思なしつゝしひておもひなしつゝ各陽

03 17 05 なかゝらてなかく(から)て各 なかくて陽

03 17 06 へくてへく各陽

03 17 06 かへりてはかへりて各

03 17 07 大将の君 大将各

03 17 07 なり給はむなり給へらん事の陽

03 17 08 いみしくいみしう陽

03 17 08 思たまへらるゝおもひ給らるゝ各 思ふ給へ  
らるゝ陽

03 17 08 一日ぶつかもひとひぶつかと各 一日とも  
陽

03 17 09 いかてか いかにか各

03 17 10 御こゑおほむこゑ陽

03 17 10 ない給に なき給に各

03 17 10 おまへなる 御まへなる各

03 17 10 おとなノしき人おとなしき人ノ各  
陽

03 17 11 なとなとは各

03 17 11 うちなきたる うちなきぬたる各

03 17 11 そゝろさむきそゝろさなき各

03 17 11 けしき也 けしきなる陽

03 17 12 むれぬつゝうちむれつゝ各 うちむれぬつゝ  
陽

03 17 12 事ともうちがたらひて 事ともをうちがたら  
ひ各陽

03 17 13 のたまはする 給はする陽

03 17 13 なくさむ なくさん陽

03 17 14 こそしそ各

03 18 01 おしむをしん陽

03 18 01 をのかしゝをのかしゝは各

03 18 02 いたういたく各

03 18 02 さうしにてしやうしんにて各 さうしにて  
陽

03 18 03 おほしめしておほしめして各

03 18 03 おまへ 御まへ各

03 18 04 とやかくやととやかうやと陽

03 18 05 御かたに 御かたにも各陽

03 18 06 事ともを 御事を各 御事陽

03 18 06 ほとほと陽

03 18 06 御せうそ 御しよつそ各

03 18 06 つねなき世は つねなき世には各

03 18 07 おもひ給へしりにしを 思たまひしりにしを  
各 おもひ給へしりにしを陽

03 18 07 侍つる 侍ぬる陽

03 18 07 いとはしきこといとはしきこと各 い  
とゝしきと陽

03 18 08 思給へみたれしも 思たまひみたれしも各 お  
もひ給へみたれしも陽

03 18 08 御せうそ 御しよつそ各

03 18 08 侍て 侍つる各

03 18 09 ある ナシ陽

03 18 09 うへの御そ 御つゑの御そ各

03 18 10 えいまきえひ(ま)き各

03 18 10 やつれすかたやつれすかたは陽

03 18 10 御よそひ 御かさり各陽

03 18 11 ひさしうひさしく各

03 18 12 二条院 二条の院各

葵(各・陽)

03 18 12 はらひみかきてはらふみかきて各えならす  
 みかきて陽  
 03 18 12 おとこ女君各  
 03 18 13 たり給へり各  
 03 18 13 まつのほりてまつのほりあつまりて各まつのほりてあつまりて陽  
 03 18 13 さつそきけさつしたるをしやつそきけしやつしたるを各  
 03 18 14 ゐなみいなみて各陽  
 03 18 14 くむしつんし各  
 03 19 01 御さうそく御しやつそく各  
 03 19 02 わか人わかき人各陽 わかき人各  
 03 19 02 わらはへはらへ各  
 03 19 03 少納言か少納言各  
 03 19 03 所なうところなく各陽  
 03 19 03 心にくし心にく各  
 03 19 03 いといと各  
 03 19 04 うつくしうつくしく各  
 03 19 04 おはすおはするを各陽  
 03 19 04 ひさしかりつるほどにひさしかりつるほどにいますしねひまさらたまひにけりとみゆるみだてまつらなりつるほどに各陽みゆる見  
 陽  
 03 19 04 こよなうこよなく各  
 03 19 04 おとなひおとなひ 〔ノ上カラヒヨ書ク〕  
 各  
 03 19 05 給にけれ給けれ陽  
 03 19 05 みき丁御き丁陽  
 03 19 06 わらひはぢしらひ各はぢしらひ陽

03 19 06 御さまさま各陽  
 03 19 07 なくなく各陽  
 03 19 08 事とも事とも各陽  
 03 19 08 のとかなと各陽  
 03 19 09 いま／＼しういま／＼しく各いま／＼しう  
 各陽  
 03 19 09 しはししは各各陽  
 03 19 10 いとはしういと各  
 03 19 11 給を給陽  
 03 19 12 しひ所おほしひところを各  
 03 19 12 たちかはりたちがへり各  
 03 19 13 わたり給てわたりたまふて各  
 03 19 13 中将の君と中将のきみなと各  
 03 19 13 いふいふに各陽  
 03 19 13 御あし御まし各おほんあし陽  
 03 19 14 すさひてすさひ給て陽  
 03 19 14 おほとのもりぬ御とのこもりぬ各陽  
 03 19 14 御ふみふみ陽  
 03 20 01 御返をみ給にも御返見給に陽  
 03 20 01 事とものみなむことともあり各事とも  
 陽  
 03 20 02 おほしなられておほしなりて各陽  
 03 20 03 あらまほしうあらまほしく各陽  
 03 20 03 めてたうめてたく各陽  
 03 20 04 給へれはたまひつれは各  
 03 20 04 きこえきこへて各陽  
 03 20 04 こころみ(こころ)各  
 03 20 04 給へとみもしりたまへともしり各  
 03 20 06 給に給各

03 20 06 あいきやつきあいきやつきて各陽  
 03 20 07 なかにも中に各陽  
 03 20 07 しいて給へはしいてなとしたまへは各陽  
 03 20 07 おほしはなちたるおほしはなちたりつる各陽  
 各陽  
 03 20 08 らうたさうたさきノ上カラさヨ書ク  
 各  
 03 20 08 心くるしけれと心くるしければ各  
 03 20 10 おき給ておきてたまふて各  
 03 20 10 あしたあしたをノ上カラあヨ書ク各  
 03 20 10 いかねはいかれば陽  
 03 20 10 かくかくは各  
 03 20 10 おはしますならむをはしますらん各陽  
 03 20 11 おほさるをはします各  
 03 20 11 君はきみ各  
 03 20 12 御帳み丁各陽  
 03 20 12 うちに中に各  
 03 20 12 さしいれてさしいれ陽  
 03 20 12 からうしてからうしてさうノ上カラさヨ書ク  
 各  
 03 20 13 もたけ給へるにもたけ給へるに各  
 03 20 13 ふみふみの各ふみを陽  
 03 20 13 御枕まくら陽  
 03 20 13 もと御もと各  
 03 20 13 なに心もなくなにこころなく各  
 03 20 13 ひきあけてひきひらけて各  
 03 21 01 よをかさねとしをへて陽  
 03 21 01 よるの衣を中のこころもを陽

03 21 01 かきすさひ かきすさみ各  
 03 21 02 おはすらむとはをはすらんと陽  
 03 21 03 かうかく各  
 03 21 03 御心人の御心各陽  
 03 21 03 あさましうあさましく各  
 03 21 04 わたり給てわたりたまつて各  
 03 21 04 いかなるいかやうなる各  
 03 21 05 御そ御そを各陽  
 03 21 06 しりそきつしそきて陽  
 03 21 06 より給てよりたまふて各  
 03 21 06 などかくなかくは各  
 03 21 07 あやしとあやしく各  
 03 21 08 御ふすまを御ふすま各  
 03 21 08 給へれば給へれは各  
 03 21 08 あせにあせは陽  
 03 21 08 いたういたく各  
 03 21 09 よろつによろつ各  
 03 21 10 つらしはつかし各  
 03 21 10 思給ておもひたまふて各  
 03 21 10 露のつゆ各  
 03 21 10 し給はずきこえ給はず各陽  
 03 21 10 よし／＼よし陽  
 03 21 10 みえたてまつらしみたてまつらし各  
 03 21 11 えし給てえんし給て各  
 03 21 12 みたてまつり給てみたてまつりたまふて  
 各  
 03 21 12 きこえナシ陽  
 03 21 13 よさりゆふさり各  
 03 21 14 御思御ものおもひ陽

03 21 14 はかりにはかり各  
 03 22 01 はかりをはかりを見給て陽  
 03 22 01 み給て見たまふて各  
 03 22 01 みなみみなみをもて陽  
 03 22 04 御けしきけしき各陽  
 03 22 04 これみつたしかにもたたにも各陽  
 03 22 05 あいきやうのあひ給ふ各  
 03 22 05 いくつかいて陽  
 03 22 06 つかうまつらすうつかうまつらすへく  
 各  
 03 22 06 申せはをほつかかなり申せは各陽  
 03 22 06 みつかひとつかにてもみつかひとつにて各  
 陽  
 03 22 07 の給にのたまはするに各陽  
 03 22 08 さとにてそさとにて各  
 03 22 09 きたらむきならむ陽  
 03 22 09 おかしくてをかしく各おかしつて陽  
 03 22 10 かたはしにもかたはしにたに陽  
 03 22 11 わりなかるへきわりなかりぬへき陽  
 03 22 11 のひていたう夜ふかしていたうよふかし  
 てしのひて各陽よ夜陽  
 03 22 12 はつかしくやはつかしとや各陽  
 03 22 13 よひいてよよひひいてよ陽  
 03 22 14 かうこかはこ陽  
 03 22 14 まいらすへきまいらすへき ノ上カラすへ  
 づ書ク各  
 03 23 01 あやしとあやしなと各  
 03 23 01 ならばぬ物をとてならばぬものをとて  
 各

03 23 01 とれは(下)とれは各  
 03 23 02 給へよ給へ各陽  
 03 23 02 侍らし侍し陽  
 03 23 03 わかきいとわかき各陽  
 03 23 03 けしきもえふかく思よらねはけしきぶかく  
 おもひよらねは各  
 03 23 03 御枕かみ御まくら陽  
 03 23 03 御き丁み各  
 03 23 04 きこえしらせよろつきこえしらせ各陽  
 03 23 05 はこはこ陽  
 03 23 05 給へるにそ給へなにそ陽  
 03 23 05 したしきしたき各  
 03 23 06 御さらとも御さら各  
 03 23 06 しいてけむけそくしあへん花そくは各八  
 つノ上カラヘヲ書ク各陽  
 03 23 07 ことさらひことさらひて各陽  
 03 23 07 おかしうをかしく各陽  
 03 23 07 かうしもやかうしもやは各  
 03 23 09 うち／＼にうちに各陽  
 03 23 09 のたまはせよなのたまはせよかしな各の給  
 はせよかし陽  
 03 23 09 かの人もかの陽八とノ上カラカヲ書ク  
 各陽  
 03 23 09 いかにナシ陽  
 03 23 10 うちにも院にも院にもうちに各陽うちに  
 もうちに各  
 03 23 11 程たにほとたとたに陽  
 03 23 12 おとろかしをとつれをとろかし各陽  
 03 23 13 新手枕にぬまくら各陽

03 23 13 よをや 夜をや陽  
 03 23 13 わつらはるれば わつらわるれと各  
 03 24 01 いらへ給つゝ いらへつゝ陽  
 03 24 01 いまきさきは いまきさきそ陽  
 03 24 02 みくしけ殿 みくしけとのゝ各陽  
 03 24 02 心 心を陽  
 03 24 02 はたわは(た各  
 03 24 02 やむことなかりつる やことなかりつる  
 各  
 03 24 03 うせ給ぬめるを うせ給ぬめるを給八行末補  
 入力各  
 03 24 03 などかくちおしからむ などてかはくやくしく  
 からん各 などがはくやくしからん陽  
 03 24 03 の給に のたまふを各陽  
 03 24 04 宮つかへも みやつかへをも各  
 03 24 04 おさ／＼しくをさ／＼して各 おも／＼しく  
 陽  
 03 24 06 くちをしとはくちをしくとは各陽 くちをし  
 くくちおしつ陽  
 03 24 06 わくる すくる各  
 03 24 07 みしからめ みしかゝめる各陽  
 03 24 07 うらみも つらみをも 八行末補入力各  
 03 24 08 おほしこりにたり おもほしけり陽  
 03 24 08 みやす所は 宮す所そ各陽  
 03 24 09 まことまと各  
 03 24 09 たのみうちたのみ各陽  
 03 24 09 きこえむ きこえらん陽  
 03 24 10 みすくし すくし各陽

03 24 10 給はゝ 給は陽  
 03 24 10 おりふしにものきこえあはする人をりふし  
 のものきこへあはせ人各八するノ上カラセ  
 人ヲ書クカ各陽  
 03 24 12 よ人もその人とも その人と各その人と人の  
 陽  
 03 24 12 きこえぬも きこえぬ各陽  
 03 24 12 ち宮にち君にも陽  
 03 24 12 しらせ もらし各  
 03 24 12 きこえてむ きこえん陽  
 03 24 13 おもほし おほし各陽  
 03 24 13 あまねくは あまねくも陽  
 03 24 14 こよなうこよなく各陽  
 03 25 02 くやしうくやし各  
 03 25 03 給も 給をも各 給をも陽  
 03 25 03 くるしういとくるしく各陽 くるしくくる  
 しう陽  
 03 25 03 むすほゝれてむすほれて各  
 03 25 03 なり給へる なりたる各 なりにたる陽  
 03 25 04 御ありさまを 御ありさま各  
 03 25 04 おかしうもいとおしうもを かしくもいとを  
 しくも各  
 03 25 04 きこえし きこえしを陽  
 03 25 05 ことゝことゝのみ各陽  
 03 25 05 としもとし各  
 03 25 06 院にまつ院に各  
 03 25 06 大とのにおほあとのにも各  
 03 25 07 おとゝおとゝは陽  
 03 25 07 御事とも 御ことを各陽

03 25 08 さう／＼しく さう／＼しう陽  
 03 25 09 たへかたう たえかたく各陽  
 03 25 11 めつらしう めつらしく各陽  
 03 25 11 こよなういとこよなく各陽 こよなくこよ  
 なう陽  
 03 25 12 わらひかちに わらひかちにて陽  
 03 25 12 まみくちつき まみくちつきなど各陽  
 03 25 13 みたてまつり みたてまつれり各  
 03 25 13 み給 おほえたまふ各陽  
 03 25 14 みそかけのみそかけに各 みそかけ陽  
 03 25 14 御さうそく 御しやうそく陽  
 03 25 14 女のかならはぬをんなのかなはぬは力各 女  
 のかならぬ陽  
 03 26 01 はへなく ナシ各陽  
 03 26 01 はへなけれ 待けれ各  
 03 26 01 御せうそこ 御せうそく陽  
 03 26 01 いみしく いみしう陽  
 03 26 01 思給へ おもひたまへ各陽  
 03 26 02 かく ナシ各陽  
 03 26 02 給へる たまひたる各  
 03 26 02 中ノ中ノに各陽  
 03 26 02 きこえ給て きこえたまふて各  
 03 26 03 侍にける 侍けるに陽  
 03 26 03 月ころは 月ころは 所ノ上カラるヲ書ク  
 陽  
 03 26 03 涙に めも各陽  
 03 26 04 思給れとおもひたまふれと各 おもひ給へれ  
 と陽  
 03 26 04 給へ 給て陽

03 26 04 いみしくいみしう陽  
 03 26 05 たてまつれ たてまつり各陽  
 03 26 06 御したかさねは 御したかさねなと各 御した  
                   かさねなと各陽  
 03 26 07 こなむまじかは みなむまじかは各陽  
 03 26 07 くちをしうくちをし各

03 26 07 おほさまし おほえまし陽  
 03 26 07 御返に 御かへりには各陽 御かへり 御返陽  
 03 26 08 思給へいてらるゝ おもひたまへいてらるゝ  
                   各 思ひたまへらるゝ陽  
 03 26 08 おほくて おほく侍て各陽

03 26 09 侍らすはんへらす各  
 03 26 11 御返 御かへり各 御返し陽  
 03 26 12 としともしはすとしをまいます各 としを  
                   いはす陽  
 03 26 12 をろかなるへきけにをろかなるへき各  
 03 26 13 あらぬや あらぬ各陽